



※この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

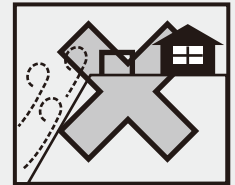
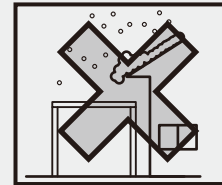
▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・建物の屋根からの雪が直接当たらない場所に設置してください。
- ・積雪(新雪)20cmを超えない地域に設置してください。
- ・本製品は、地上階に取付ける設計になっています。2階以上の高所には取付けないでください。風にあおられるおそれがあります。
- ・崖などの高低差のある場所には設置しないでください。
- ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道などの施工は避けてください。



●部材の固定

- ・六角穴付きボルト・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。組立てボルトは、必ず指定のものを使用し、ゆるまないように締付けてください。

●基礎

- ・基礎は当社指定寸法以上とし、現場によって(軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地で凍上のおそれがある地域に取付ける場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- ・基礎には、海砂・急結材・凍結防止剤を使用しないでください。柱が腐食するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日～1週間以上)とり、その間重い物をのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

●施工

- ・みだりに改造・変更(階段屋根・母屋への取付け・4週の囲いなど)をしないでください。
- ・必ず当社指定の屋根パネルを使用してください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ型材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定の個所に必ず行ってください。
- ・シリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れなどのおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を使用してください。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業	シーラント72
※東芝シリコン	トスシール380
東レ・ダウコーニング	SE960

※現在は、モメンティブ・パフォー
マンス・マテリアルズ・ジャパン

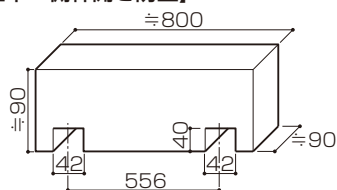
■取付け上のお願い

- 取付けは、専門業者の方が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 水平・垂直は正確に出してください。施工に支障がでるおそれがあります。
- 屋根の上にもものをのせないでください。
- 柱・梁は大型形材ですので十分な人数を確保してください。
- 大型形材を使用しておりますのでキズなどに注意してください。
- 専用のジグを用意してください。(取付け前の準備(P2)参照)

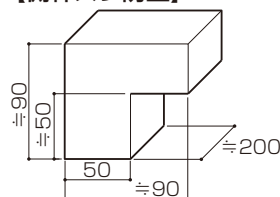
■取付け前の準備

- 以下のジグを各2個用意してください。
- ※市販などの角材にて製作してください。屋根の取付け位置ズレ・側枠の落下・後付けビードの割れ・カバー材のヘコミのおそれがあります。
- 六角穴付きボルトを使用しますので六角レンチ(M4用)を用意してください。

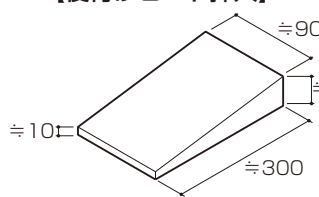
【垂木・側枠開き防止】



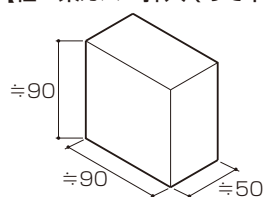
【側枠ズレ防止】



【後付けビード挿入】



【柱・梁カバー挿入(あて木)】



■梱包明細表

●柱セット

柱	柱カバー
共通 1	共通 1

●梁Aセット

梁A	梁カバー
共通 1	共通 1

●梁Bセット

梁B	梁カバー
共通 1	共通 1

●側枠セット

側枠	後付けビード
共通 2	共通 4

●垂木セット

垂木	後付けビード
6060 3	6060 12
3060 4	3060 16

●長さセット

桁	雨樋	パネル押え	取扱い説明書
6060 2	6060 2	6060 20	6060 1
3060 2	3060 2	3060 10	3060 1

●力骨セット

柱力骨	梁力骨
共通 LR1	共通 4

●棟木セット

棟木	棟木カバー	後付けビード
6060 10	6060 10	6060 20
3060 5	3060 5	3060 10

●屋根パネルセット

クリアマット	不燃材
共通 1	共通 1
共通 5	共通 2

●梁A補強材セット

梁A補強材
6060 4

●後付けビードセット

名称	共通
垂木・側枠用	2
棟木カバー用	1

●雨樋部品セット

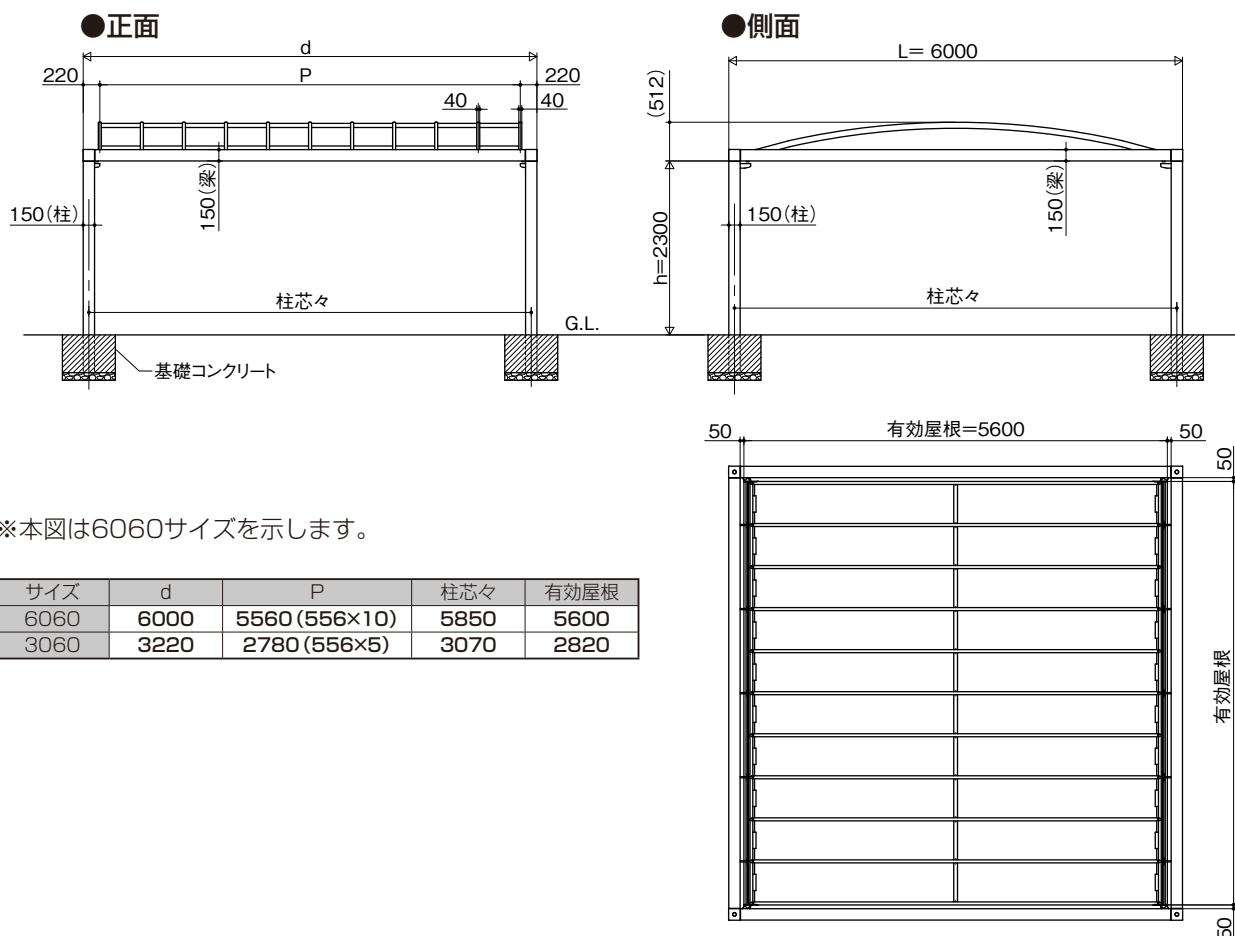
名称	共通
雨水受け部品	LR1
雨樋端部キャップ	LR1
雨樋パッキン	8

●組立て部品セット

コーナーカバー	コーナーカバー取付け金具	桁取付け部品	雨受け部品	垂木・側枠上部取付け金具	雨水排水部品	桁端部キャップ	棟木カバー取付け部品
6060 4	6060 4	6060 10	6060 LR2	6060 22	6060 4	6060 LR2	6060 20
3060 4	3060 4	3060 6	3060 LR2	3060 12	3060 4	3060 LR2	3060 10
雨樋パッキン	雨樋端部キャップ	垂木・側枠下部取付け金具	アンカー棒	パネル仮置きジグA	パネル仮置きジグB	セッティングブロック	取付け説明書
6060 26	6060 LR2	6060 22	6060 4	6060 12	6060 12	6060 8	6060 1
3060 22	3060 LR2	3060 12	3060 4	3060 12	3060 12	3060 8	3060 1

ボルト類	6060	3060	ボルト類	6060	3060	ボルト類	6060	3060	ボルト類	6060	3060	ボルト類	6060	3060
六角ボルトM8×150	32	32	六角ボルトM6×30	12	12	六角穴付きボルトM4×20	26	15	袋ナットM8用	40	24	平ワッシャー M4用	41	19
六角ボルトM8×30	28	24	六角穴付きボルトM4×95	48	26	平ワッシャー M8用	100	80	平ワッシャー M6用	12	12	ナットM4用	19	8
六角ボルトM8×20	40	24	六角穴付きボルトM4×60	19	8	スプリングワッシャー M8用	100	80	スプリングワッシャー M6用	12	12	ターナットM4用	4	4

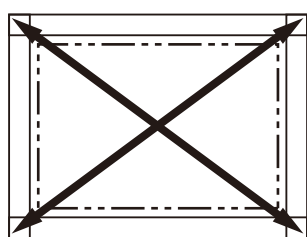
■基本寸法



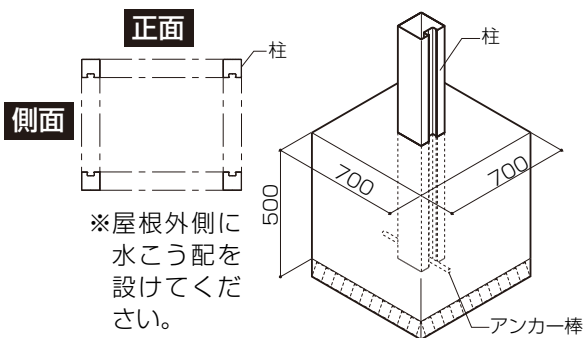
■組立て・施工要領 Ⅰゲート：柱・梁の取付け

基礎の施工

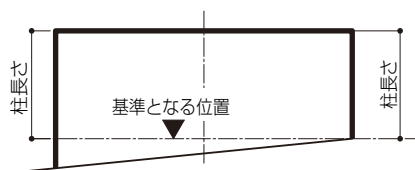
- 柱移動はできません。
- 二点鎖線は屋根投影を示します。



サイズ	屋根投影
6060	8485
3060	6810

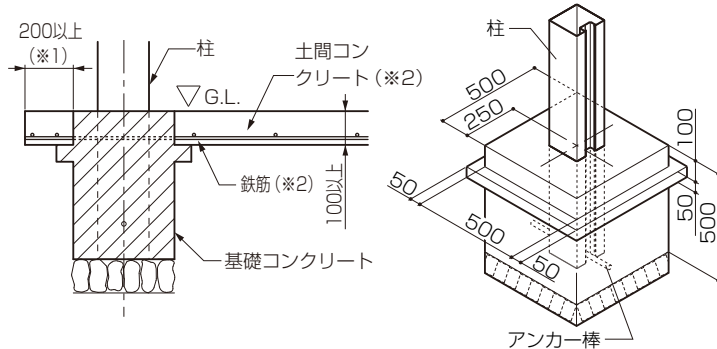


- 柱は基準となる位置から同じ高さとしてください。高さが異なると屋根に水がたまり、漏水するおそれがあります。



【土間コンの場合】

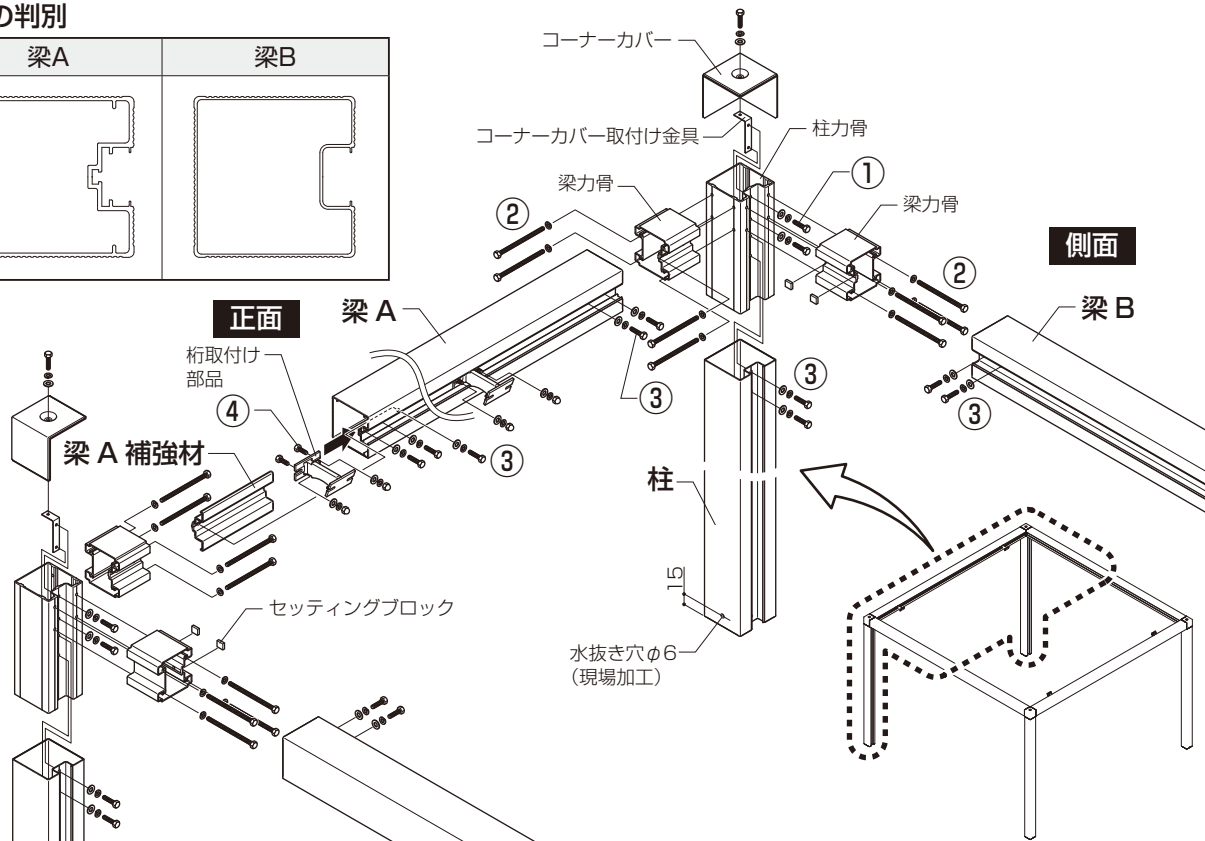
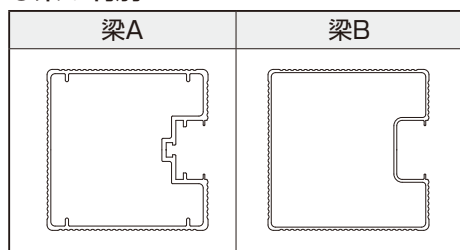
- 基礎上面と土間コンクリートの縁端距離は200mm以上になるようにしてください。(※1)
- 土間コンクリートには、鉄筋を敷設してください。(※2)



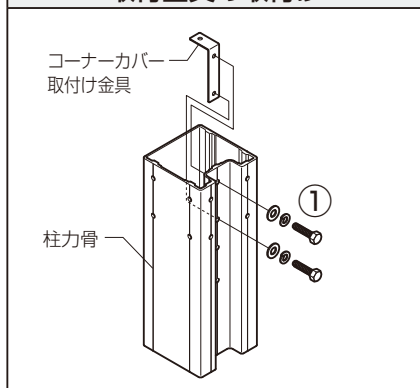
■組立て・施工要領 ■ゲート：柱・梁の取付け

－ 構造説明図(ゲート) －

●梁の判別



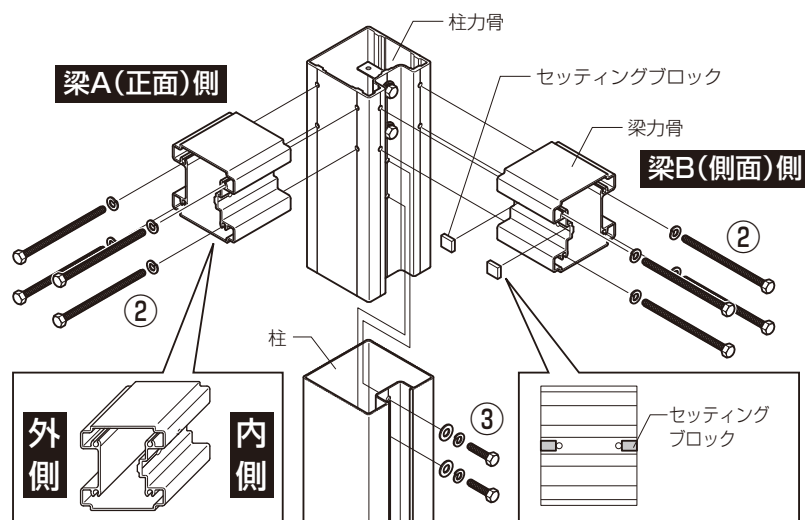
手順①：コーナーカバー
取付け金具の取付け



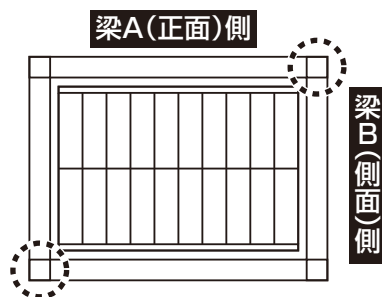
●使用ボルト一覧

①	六角ボルトM6×30 平ワッシャー M6用 スプリングワッシャー M6用
②	六角ボルトM8×150 スプリングワッシャー M8用
③	六角ボルトM8×30 平ワッシャー M8用 スプリングワッシャー M8用
④	六角ボルトM8×20 平ワッシャー M8用 スプリングワッシャー M8用 袋ナットM8用

手順②：柱と柱力骨・梁力骨の取付け



※柱力骨には向きがあります。
本図は外観左を示しております。

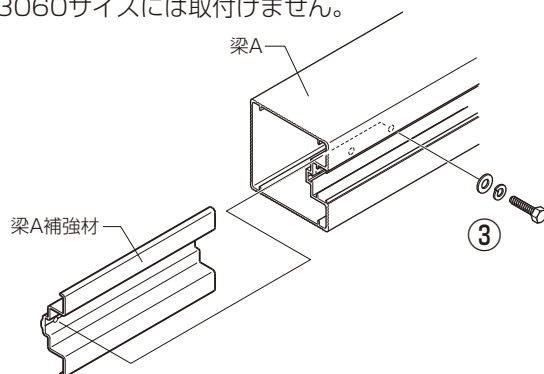
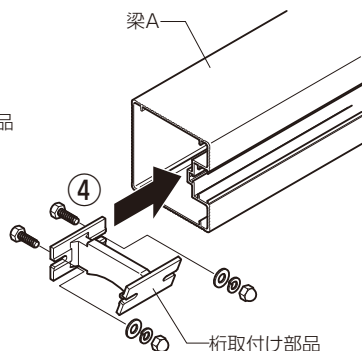
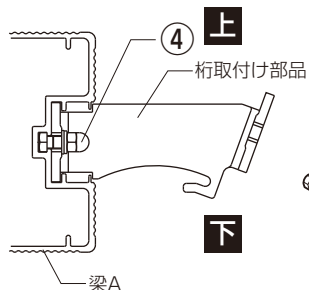


手順③：柱と梁の取付け

※梁Aを梁力骨に取付ける前に行ってください。

※桁取付け部品取付け後に行ってください。
※3060サイズには取付けません。

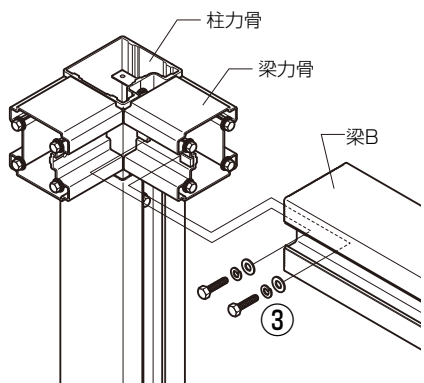
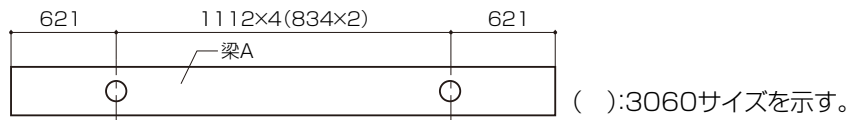
【挿入状態】



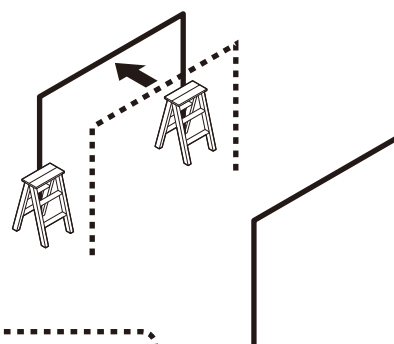
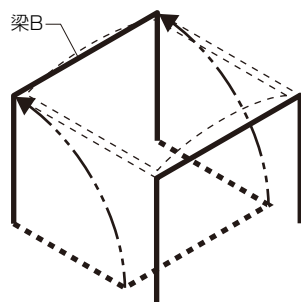
●桁取付け部品挿入数量(梁A1本)

	6060	3060
桁取付け部品	5	3
六角ボルトM8×20	10	6

●桁取付け部品固定ピッチ

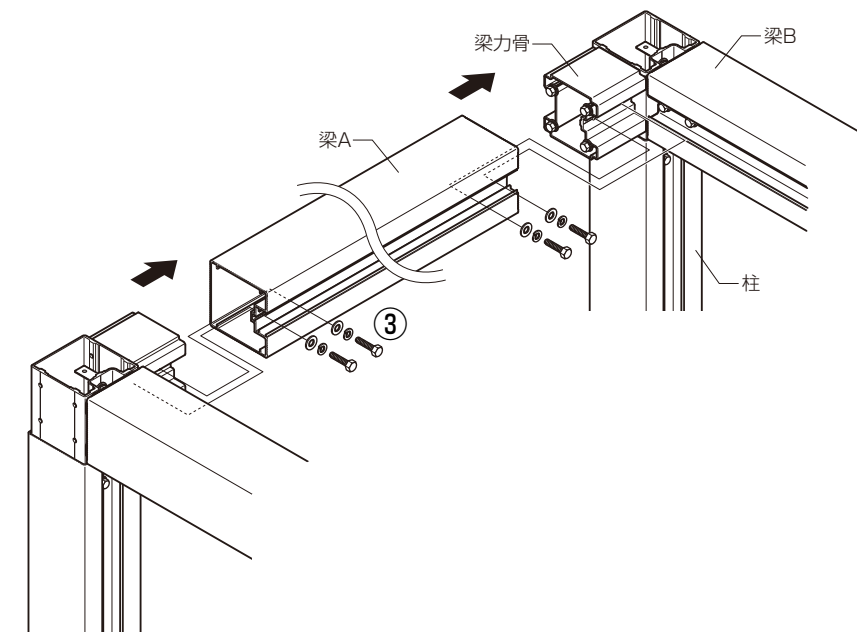


※梁Bにて門を組んでください。 ※片側の門を≧150mm外側に広げてください。
※脚立などで仮固定してください。



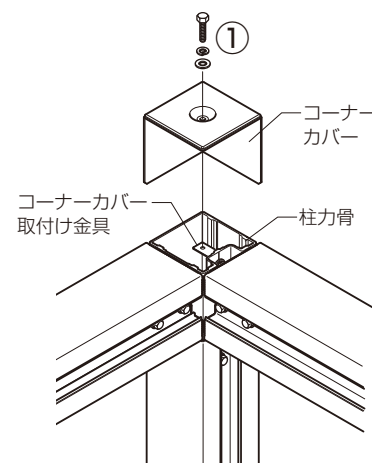
お願い

※大型形材ですので十分な人数を確保し、キズに注意してください。
※柱・梁の水平・対角を出してください。



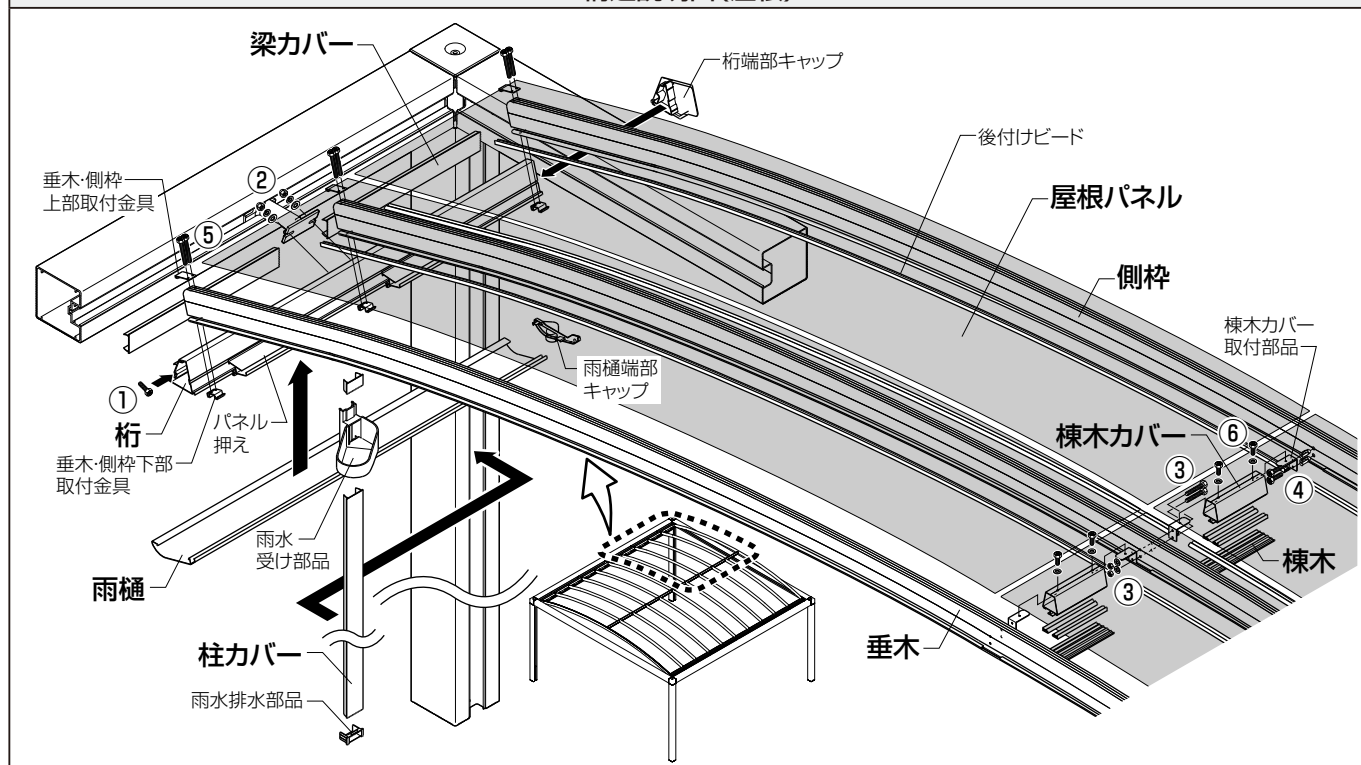
手順④：コーナーカバーの取付け

※梁小口とのすき間があかないようにしてください。



■組立て・施工要領 2 屋根の取付け

－ 構造説明図(屋根) －

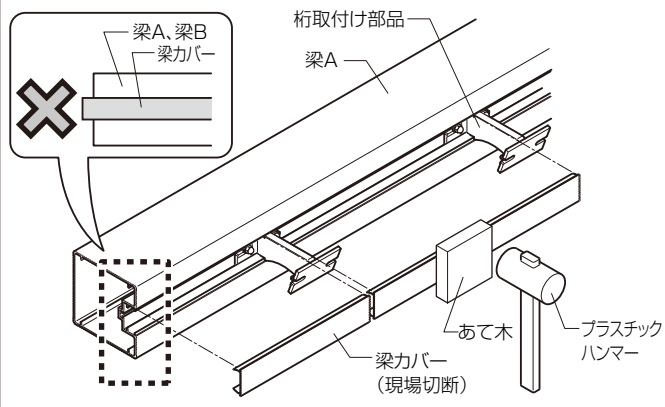


●使用ボルト一覧

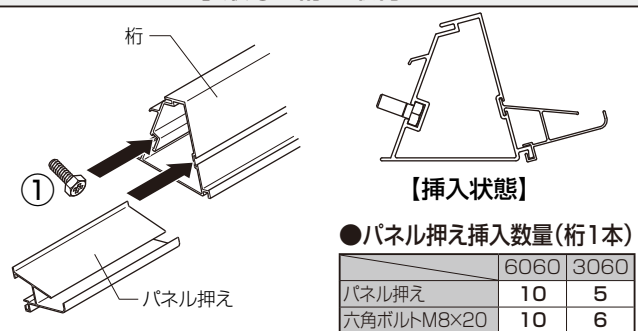
①	六角ボルトM8×20
②	平ワッシャー M8用 スプリングワッシャー M8用 袋ナットM8用
③	六角穴付きボルトM4×60 平ワッシャー M4用 ナットM4用
④	六角穴付きボルトM4×20 ターンナットM4用
⑤	六角穴付きボルトM4×95
⑥	六角穴付きボルトM4×20 平ワッシャー M4用

手順①：梁力バーの取付け

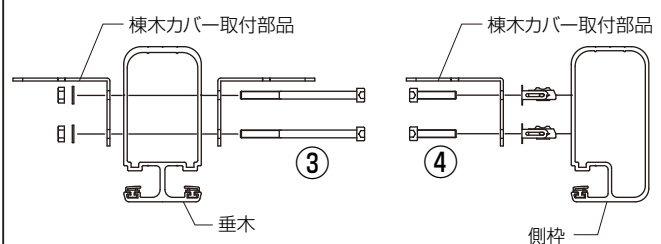
- ※梁力バーを桁取付け部に合わせて切断してください。
- ※梁B側の切断はありません。
- ※かん合しずらい場合は中央からたたき込んでください。
- ※LEDを取付ける場合はLED取付け後になります。



手順②：桁の取付け

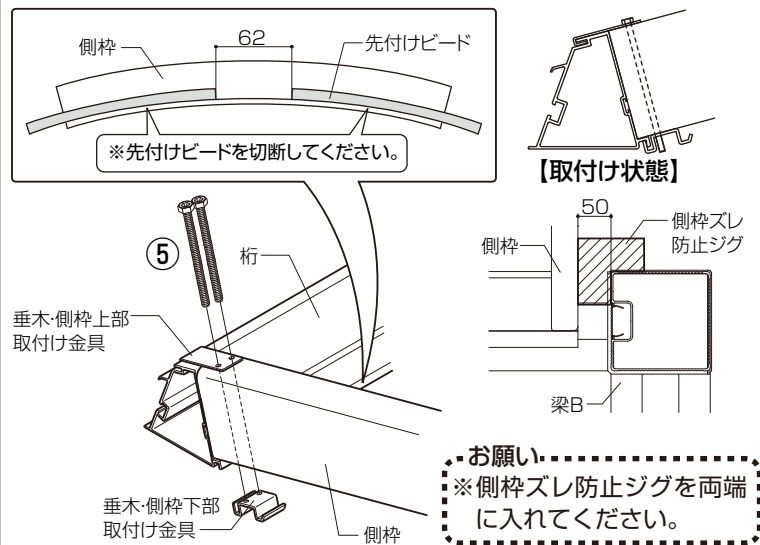


手順③：棟木カバー取付け部品の取付け

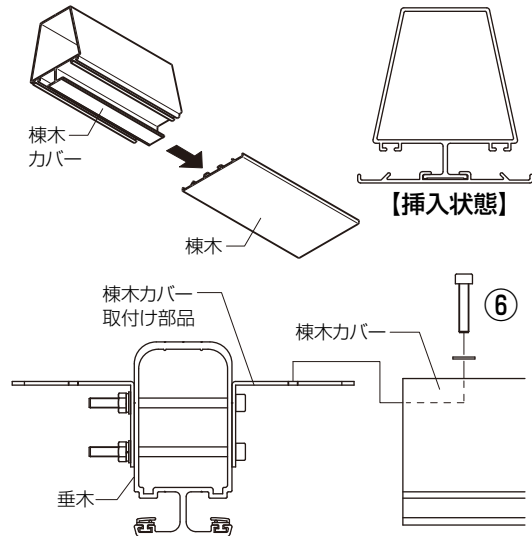


■組立て・施工要領 2 屋根の取付け

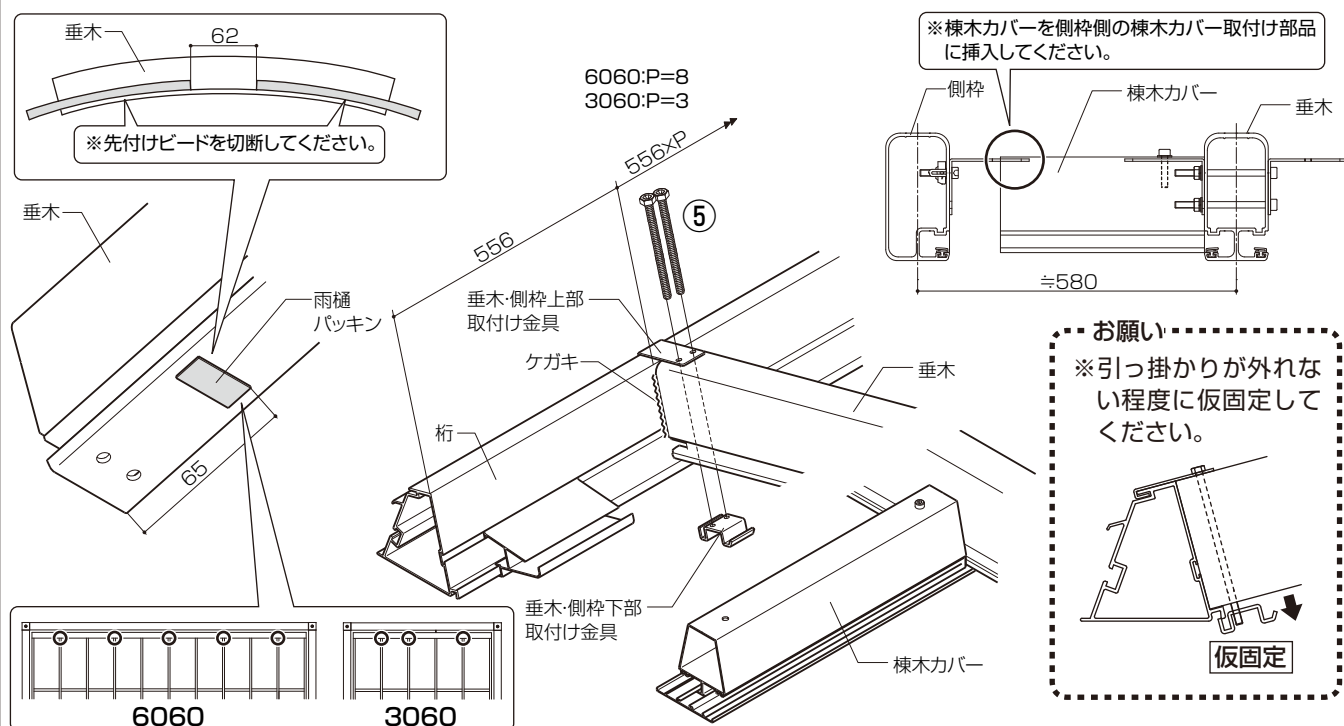
手順④：側枠の取付け



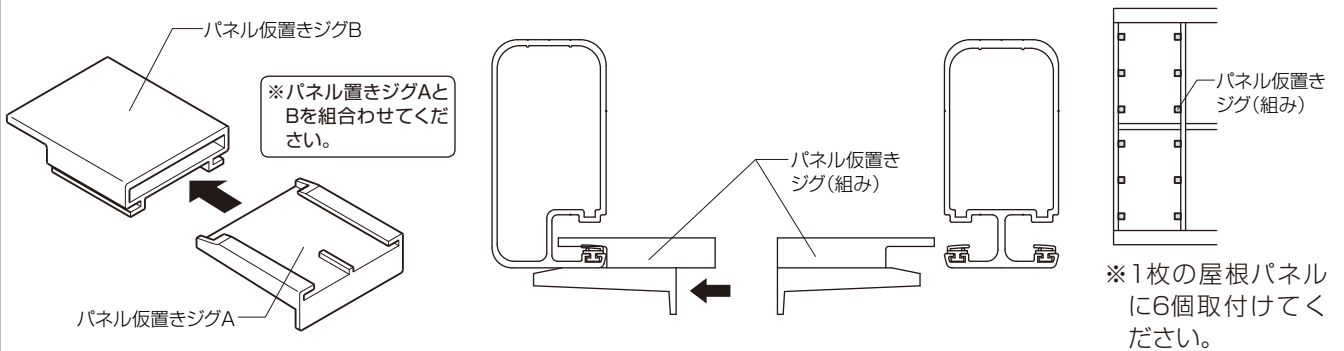
手順⑤：棟木カバーの取付け



手順⑥：垂木の取付け(仮固定)



手順⑦：パネル仮置きジグの取付け



手順⑧：屋根パネルの取付け

屋根パネル
側枠
垂木

1

2

3

4

556

※屋根パネルは1スパン(2枚)同時にスライド挿入してください。

※屋根パネルは必ず裏表を確認し、保護シートをはがしてから取付けてください。

シーリング材
棟木カバー
2
パネル押え

※屋根パネルはパネル押え側に合わせてください。

垂木・側枠開き防止金具ジグ
プラスチックハンマー
後付けビード挿入ジグ
後付けビード

●お願い

※後付けビード挿入前に必ずパネル仮置きジグを外してください。

※垂木・側枠開き防止ジグを使用してください。

※後付けビード挿入ジグを使用してください。

※半分のスパンを取付けた段階で、屋根の対角・水平および柱の垂直を出してください。

※最後の側枠は外側にずらしますので落下に注意してください。

※後付けビードは1スパンごとにと取付けてください。

※後付けビード挿入の際、垂木がずれるときは一度本固定をし、挿入後ゆるめてください。

手順⑨：雨どいの取付け

桁
桁端部キャップ
雨樋
シーリング材
雨樋端部キャップ
雨水の飛散を防止する場合 ※別途手配

【シーリング箇所】
シーリング材

※垂木・側枠下部取付け金具が仮固定になっていることを確認してください。

あて木
六角穴付きボルト M4×95
雨樋バックピン
雨樋

雨樋

●お願い

※手のひらで押し上げるように持ち上げてください。パチンと音がしたらかん合しています。

※雨樋中央部から外側の順にかん合させてください。

※雨樋取付け後、六角穴付きボルトを本固定してください。

手順⑩：雨水部品・柱カバーの取付け

※設置高さに合わせて柱カバーを切断してください。

柱カバー
5
60
30
115
20
設置高さ
G.L.

雨樋バックピン
雨水受け部品
柱カバー
柱
雨水排水部品

プラスチックハンマー
あて木

※本図は外観右を示します。

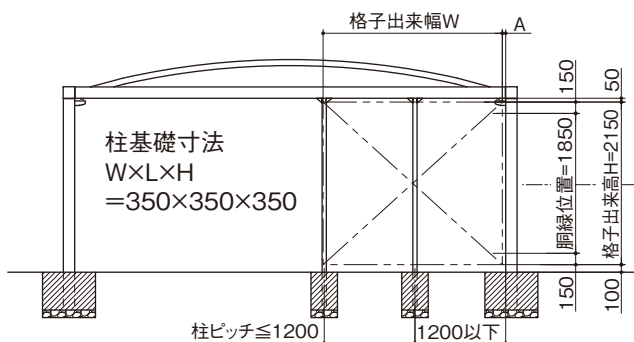
■コートラインⅡの加工・組立て・施工要領

※加工・組立ては「カザリアシリーズ コートラインⅡ 加工取付け説明書(UE7900)」と併用してください。

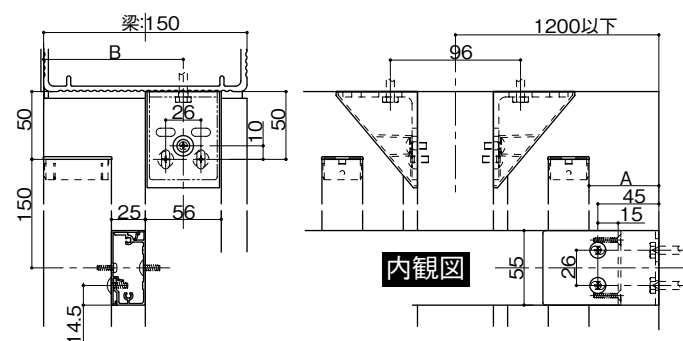
■基本寸法

●縦格子

	30×50格子		50×50格子 クリア格子		20×30格子	
仕様	6060	3060	6060	3060	6060	3060
A	45	35	75	35	40	30
B	103		103		83	

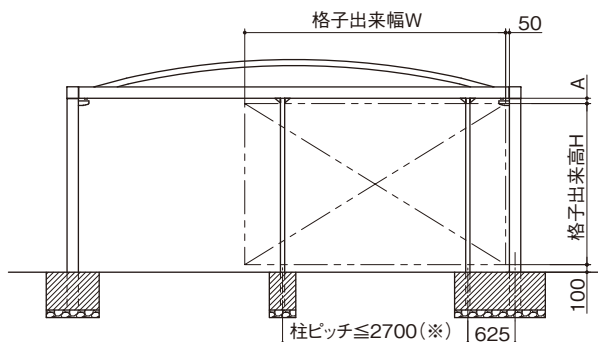


※20×30格子・クリア格子の場合、胴縁は3本になります。

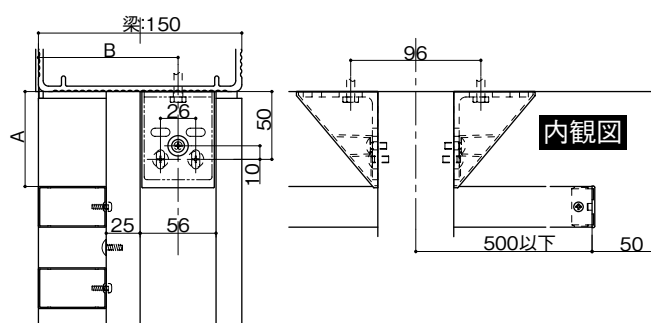


●横格子

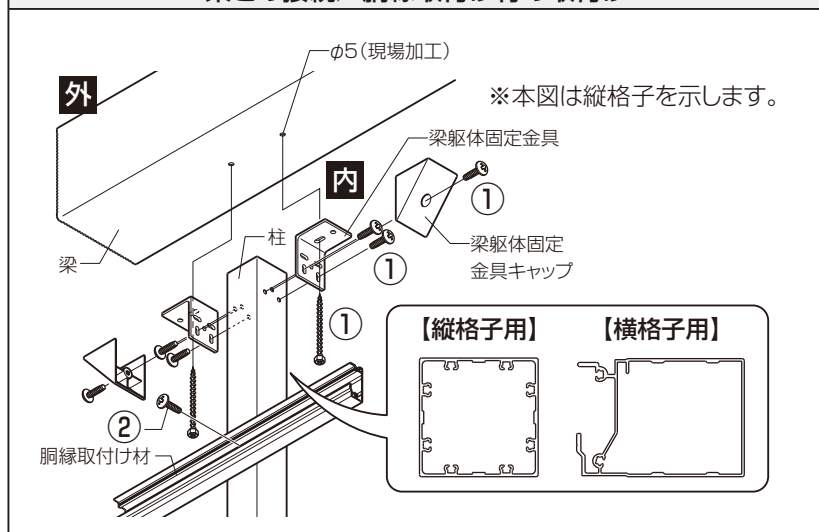
	30×50格子		50×50格子 クリア格子		20×30格子	
仕様	6060	3060	6060	3060	6060	3060
A	70		50		60	
B	103		103		83	



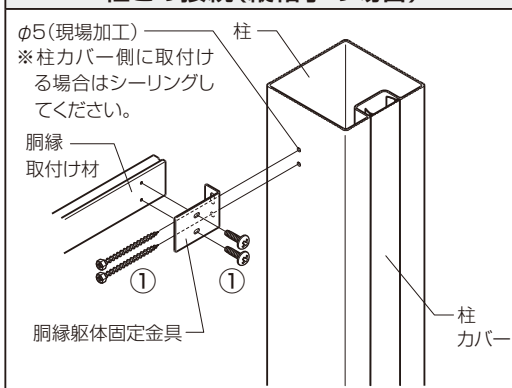
※20×30格子、クリア格子の場合は1700以下となります。
※クリア格子の格子出来幅Wは3000以下となります。



梁との接続／胴縁取付け材の取付け



柱との接続(縦格子の場合)

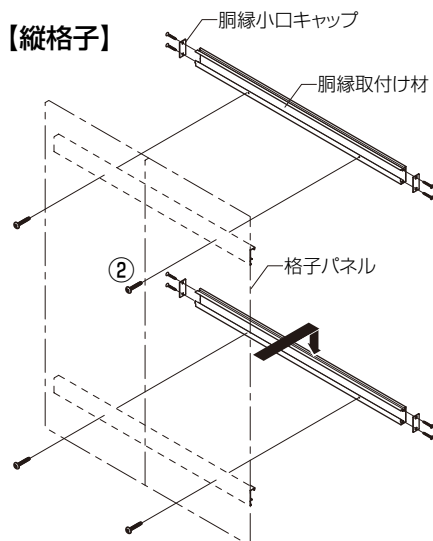


●使用ボルト一覧

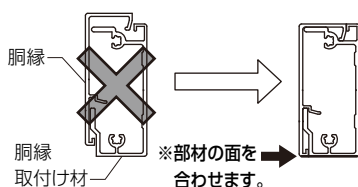
①	トラスタッピンねじ(3種)φ5×12 六角タッピンねじ(1種)φ6×70
②	トラスタッピンねじ(3種)φ5×12

格子パネルの取付け

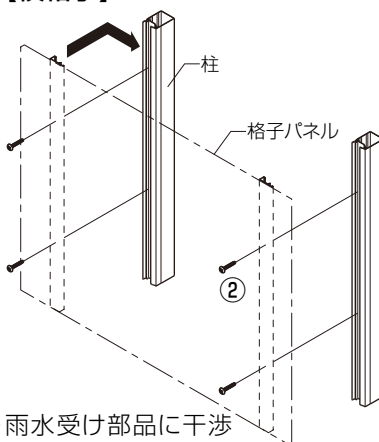
【縦格子】



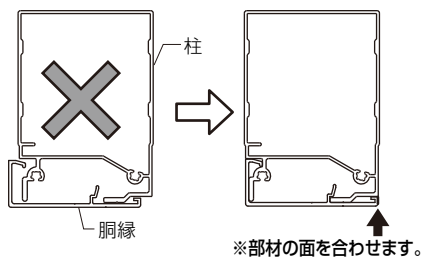
※銅縁小口キャップを取付けてください。
(横格子には取付けません。)



【横格子】



※雨水受け部品に干渉するときは格子を切断してください。



PLラベルの張付け要領

【縦格子の場合】

※銅縁取付け材の目の届く、見やすい位置に張付けてください。(製品一体につき、注意ラベル・お願いラベル各1枚)

【横格子の場合】

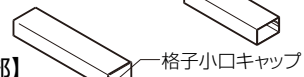
※横格子材の目の届く、見やすい位置に張付けてください。(製品一体につき、注意ラベル・お願いラベル各1枚)

格子連結部

【端部】



【中間部】



【端部】

